

いちおかいちばん

一丘中学校だより 2023.3.8

48期生のバトンを受け継いで



一丘中学校の主役となって学校を支えてくれた48期生のみなさん。みなさんはコロナ禍で制限ばかりの学校生活に耐えながらも、少しずつ学校を元に取り戻すエネルギーをくれました。「クラブ対抗リレーを復活させてほしい!」と訴えてくれたのも48期生のみなさんでした。

昨年10月28日は学校公開日で、全国からたくさんの先生方が参観に来られました。午後の全体会では、私は前生徒会長の山本幸実さんと体育館でパネルディスカッションを行いました。そこでの山本さんから私への最後の質問は圧巻でした。

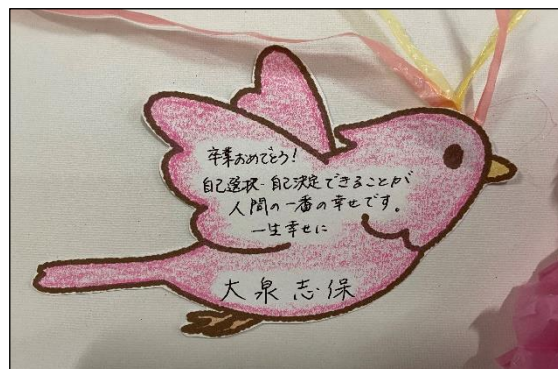
「校長先生は私たちが卒業したあとの3年間は、どんな学校にしていきたいですか?」

ほとんどシナリオなしで行われたパネルディスカッションだったので、生徒会長の鋭い質問、一瞬返答に詰まったステージ上の校長の姿に会場が沸きました。少し間をおいてから私はこう答えました。「48期生と一緒に3年間やってきた『主役は生徒』をさらにすすめて、本当に元気な学校を、やはり『生徒が主役』になってみんなでつくっていきましょう。」

あれ以来、ずっと山本さんの問いかけが頭の中をぐるぐる回っています。48期生から大事なバトンを受け継いだ気がしています。

卒業生のみなさん、これから青春時代はまだ続きます。意気揚々と青春を謳歌する烽火（のろし）をあげてほしいです。

49期生、50期生のみなさん、まもなく新入生も入学します。48期生のバトンを受け継ぎ、学校の主役となって元気な学校を創っていきましょう。



卒業おめでとう。一生幸せに。